

## 高谷ラボ

高谷ラボでは、「『異なる』を楽しむ」をテーマに、自分とは異なる文化に触れたときに、ネガティブに捉えるのではなく、見方を変えてポジティブに捉えることができないかをワークショップで考えました。

前半は、これまでに訪れたことのある場所でのエピソードを交流した後、「もし、自分一人、又は家族で移住することになったら」という問いをもとに異なる経験をもつ人に興味をもち、どんなことをポジティブとして捉えているか、何を大切にしているかなど、「異なる」に対する捉え方の違いを考えました。

後半は、学校の中で異なる文化に触れたときに感じるネガティブな面を、見方や関わり方を変えることで、ポジティブに捉える力を育むために、どんな取組ができるのか考えていきました。

参加者からは「大切にしているものを変えるだけで、まったく違う教室の風景になることに気付きました。カラフルの意味がわかった気がします。」「これまで『同じ』を大切にしていた指導で、見えなかったこと、見ようとしなかったことを捉え、受容していく必要性を感じた。」という声がありました。

